

## 狛江古代カップ第31回多摩川いかだレース に美しい多摩川フォーラム号が出艇！



美しい多摩川フォーラム号のメンバー

(左から、平岡副会長、ダニエル・カール副会長、オリンピックの谷本歩美さん、狛江市の平林副市長)

2023年7月16日(日)、狛江市の夏の風物詩である「狛江古代カップ第31回多摩川いかだレース」が、狛江市の多摩川五本松～宿河原堰手前(約1.3キロメートル)のコースで開催され、山梨県、千葉県、神奈川県、都内や地元狛江市を含む15の地域から86チームが参加して優勝タイムを競い合いました。

イベント当日は、梅雨が明けていないとは思えないほどの快晴に恵まれ、会場ではカラフルで個性豊かな「いかだ」86艇が所狭しと並び、参加者の熱気であふれていました。開会式では、松原狛江市長が主催者を代表してご挨拶された後、当フォーラムの細野会長が来賓として紹介されました。続いて当フォーラムのダニエル・カール副会長とスペシャルゲストの谷本歩美さん(2004年アテネ・2008年北京オリンピック柔道63kg級金メダリスト)が選手を代表して選手宣誓をおこない、大会の安全を誓いました。

美しい多摩川フォーラム号は13年連続で参加し、今回も第1レースに出艇しました。今年は水量が少なく、もしやタイムが遅くなるのではと懸念していましたが、乗船メンバーの平林副市長による絶妙なコース取りや、谷本歩美さんのオリンピックパワーのおかげで、当フォーラム史上最速のタイムでゴールすることができました。

結果は、昨年より大きく順位を上げて、総合順位は18位(前回は67位)、タイムは17分51秒(前回は34分14秒)となり、東京消防庁狛江消防署長賞をいただきました。

美しい多摩川フォーラムでは、来年も参加し、多摩川いかだレースを大いに盛り上げ、多摩川中下流域でのフォーラム会員の拡大や知名度アップ等に繋げていきたいと考えています。



## イベント当日の様様



スタート地点の多摩川五本松。  
31回目の今年も快晴に恵まれました。



会場には86艇のカラフルないかだが  
所狭しと並びます。



こちらは美しい多摩川フォーラム号。  
4人乗りのシンプルな木造いかだです。



スタート前に細野会長、澤田アドバイザーと  
乗船メンバーで記念撮影。「頑張ろう、オー！」



松原狛江市長から開会のご挨拶。



ダニエル副会長と谷本歩美さんによる選手宣誓が  
おこなわれ、いよいよレースがスタートします！



多摩川フォーラム号は第1レースに出艇。重たいいかだをみんなで協力して岸辺まで運びます。







第1レースがスタート！  
美しい多摩川フォーラム号が一番手前です。



スタート直後から先頭を走るフォーラム号を見守る観客のみなさん。



水量が少ない中、平林副市長の絶妙なコース取りと谷本歩美さんのオリンピックパワーが功を奏したのか、順調にコースを突き進み、総合順位は86艇中18位と、好成績を収めました。



ゴール直後に皆で記念撮影。  
炎天下の中お疲れさまでした！



レース終了後は冷たいビールで完走をお祝い。



表彰式のステージには平岡副会長とダニエル・カール副会長が登壇し、東京消防庁狛江消防署長賞をいただきました。「みんな、来年も頑張っぺ！」

